

連合 徳島



JTUC-TOKUSHIMA

NO.232 (2010年12月14日)

発行人・小松義明 編集人・齋藤英司

日本労働組合総連合会徳島県連合会

〒770-0942 徳島市昭和三丁3丁目35-1

徳島県労働福祉会館6F

088-655-4105 Fax 088-655-4113

E-MAIL info@tokushima.jtuc-rengo.jp

「働くことを軸とする安心社会」を実現しよう

当面の
日程

- 12月14日(火) 構成組織・地方連合会政策担当者会議(東京)
- 18日(土) 2010 青年委員会総会 10時(労館別館302)
- 21日(火) 第1回組織財政検討委員会 10時(阿波観光ホテル)
- 第1回五役会議 13時(阿波観光ホテル)
- 執行委員会・地協代表者会議 15時(")
- 2011 春闘県共闘会議発足総会 17時(")

地域から新たな社会的労働運動を！

— 中央地協第1回委員会 —

連合徳島中央地域協議会第1回委員会
が12月8日夕、労働福祉会館で開催され、
役員・委員・来賓など56人が参加した。

委員会は、佐藤副議長の開会あいさつ、
議長に松本委員(自治労)を選出後、中央地協を代表して森本議長は、「私たちは
連合徳島の方針に基づき、直面する多くの課題を前組合員参加で乗り越え、地域
から新たな社会的労働運動を巻き起こしていかなければならない。第1回委員会
を出発点に、働く者の安心と安全の確保、福祉社会の実現に向け職場・地域から一
丸となって奮闘するとともに、来春の統

一地方選挙で推薦候補全員の勝利を勝ち
取ろう」とあいさつ。

続いて、来賓あいさつ、祝電披露の後、
2010年度活動経過・会計報告(原崎事務
局長) 会計監査報告(川口監査) 2011
年度活動方針・予算・役員案(原崎事務
局長)が報告・提案され、それぞれ全員の
拍手で承認された。その後、委員会宣言
(案)を黒田幹事が提案し、全体の拍
手で採択された。

山本副議長の閉会あいさつ、最後に森
本議長の音頭で団結ガンバローを三唱し、
第1回委員会を終了した。



女性委第22回中間期総会

12月1日夕、労館502において約50
人参加のもと、女性委員会第22回中間期
総会が開催された。

はじめに、市瀬副委員長が開会あいさ
つ、議長に県教組の杉原代議員が選出さ
れた。

小松連合会長より「男女平等参画第3
次推進計画に基づいて、女性委員会に役
員を出していただきたいと各組合に要請
しているが、なかなか進まない現状があ
る。四国ブロックのトップとしてぜひ男
女平等運動を継続していただきたい」と
あいさつを受けた。続いて、連合本部を
はじめ仙谷・高井衆議院議員、中谷・吉
川沙織参議院議員のメッセージが披露さ
れた。

続いて、女性委員会を代表して富田委
員長が「今年は20周年記念として四国ブ
ロック韓国訪問ができた。2年間にわた
って連合と韓国労総とジェンダーについ
て共同研究をすすめることも確認された。
お互いに学び、刺激し合い男女平等をす
すすめていきたい」とあいさつ。



続いて、2010年度経過報告、2011年度
活動方針(案)を藤田事務局長が提案し、
満場一致で承認された。

その後、岡委員が総会宣言を読み上げ
承認された。最後に、下副委員長が閉会
あいさつを行い、総会を閉じた。

2010男女平等参画フォーラム

11月10日、労館502において約60人
参加のもと、2010男女平等参画フォー
ラムが開催された。

講師には自治労県本部の徳永佳紀組織
部長より「男女平等と政治」と題して、
楽しく講演をしていただいた。「テスト形
式で政治についておもしろおかしく解説
していただき、とても勉強になった」と
参加者からお礼を言ってもらった。